

### 保証書

この取扱説明書には保証書がついています。必ず記入をお受け下さい。

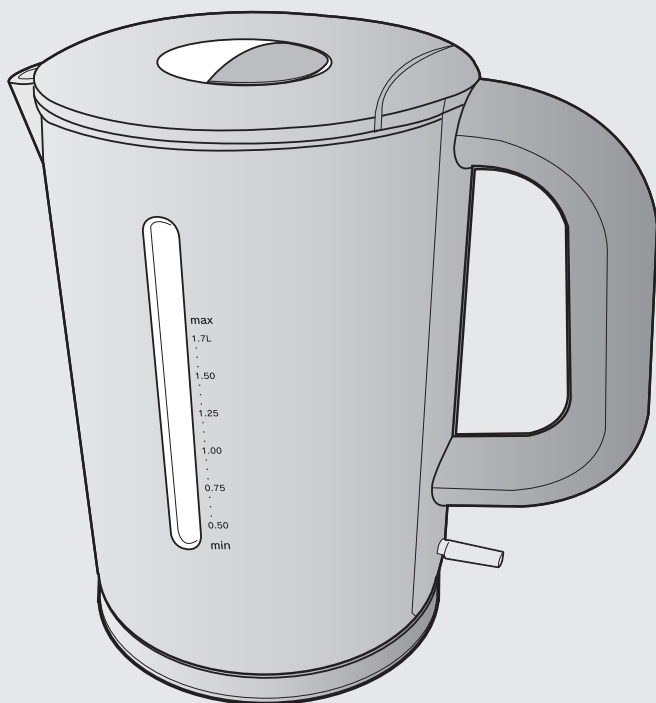
## ELECTRIC KETTLE

家庭用・湯沸かし

# 電気ケトル

品番 **AKK-140**

- この度はお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
- この取扱説明書と保証書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
- お読みになった後も、すぐ見られる場所に大切に保管して下さい。
- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので「お買上げ日・販売店名」等の記入を必ず確かめ、販売店からお受け取り下さい。



ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読み下さい。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.

●イラストと実際の商品は若干、異なる場合があります。

# 安全上のご注意

ご使用になる前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

以下の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は危険や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った使い方、取扱をすることにより生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

**警告** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

**注意** この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が損害を負うことが想定されるか、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

図記号の例



記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図は電源プラグをコンセントから抜いて下さい)が描かれています。

## 警告

通電部・機械部にピンや針金等の異物を入れない。

感電やショートする恐れがあります。



禁止



濡れた手で、電源コードや本体操作部、通電部を触らないでください。

ショートや感電の恐れがあります。



禁止



修理技術者以外は、絶対に分解したり、改造したりしないで下さい。

発火したり、異常動作で、ケガをする恐れがあります。



分解禁止



本体を水に浸したり、水をかけない。

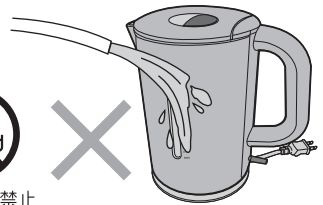
漏電して感電やショートなどの原因になります。



水濡れ禁止



水場使用禁止



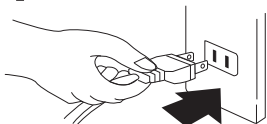
定格15A以上、交流100Vのコンセントで必ず、単独で使用して下さい。

他の器具と分岐コンセントで併用したりすると異常発熱して、火災の原因になります。



指示

100Vで単独で使用する



禁止

電源コードを傷つけたり、破損したり加工したり無理に曲げたり、引張ったり、たばねたりしない

また、重いものをコードの上に乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



# ⚠ 注意

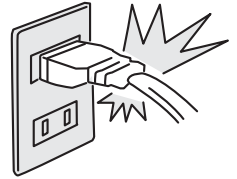
長期外出時や使用しない時は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。  
電源プラグを抜く時は必ず先端のプラグを持ち、引き抜いて下さい。



プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化による漏電火災や感電・ショートの原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるい時は、使用しないで下さい。



禁止

本体を傾けたり、揺すったり、転倒させたりしないで下さい。

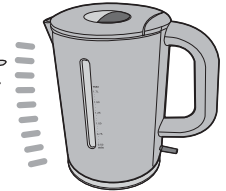
お湯が流れ、ヤケドをする恐れがあります。



禁止

幼児の手の届く場所や、子どもだけで使用させないで下さい。

ヤケドをする恐れがあります。



接触禁止

布やふきんを本体にかぶせないで下さい。

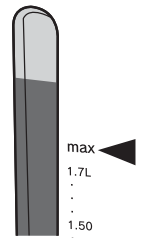
湯がふきこぼれて、ヤケドをする恐れがあります。



禁止

満水(Max)目盛以上の水は入れないで下さい。

湯がふきこぼれて、ヤケドをする恐れがあります。



禁止

注ぎ口に手をかざしたり、触れたりしないで下さい。

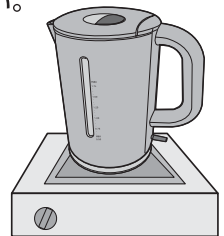
ヤケドをする恐れがあります。



指示

直火コンロに置いたり、電磁調理プレートなどに置かないで下さい。

火災の恐れがあります。



禁止

フタを開けたまま使用しないで下さい。

フタは確実に閉めて下さい。  
お湯があふれ、ヤケドをする恐れがあります。



禁止

次の場所では、使用しないで下さい。



- ・不安定な場所や熱に弱い場所の上
- ・ガスレンジ等の炎のちかく  
(本体やプラスチック部が変形する恐れがあります。)
- ・引火性ガスのある場所
- ・雨や水がかかる場所

発火して火災や爆発の原因になります。

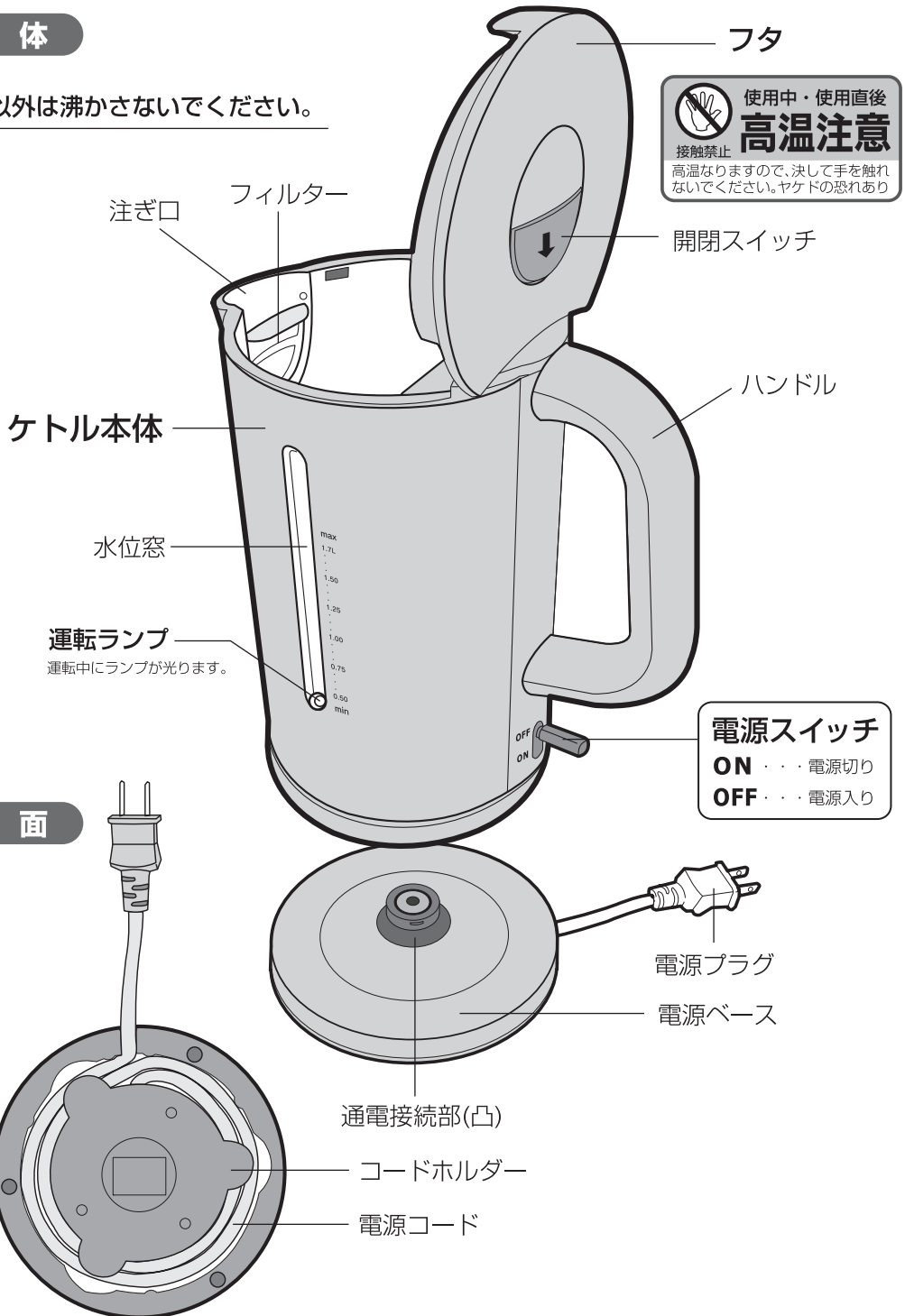


禁止

# 各部のなまえ

## 本体

※水以外は沸かさないでください。



## 裏面

※若干、実物と異なる場合があります。

# 組み立て方

❗ 必ず、お読み下さい 

## ■ 電気ケトルの特徴と機能

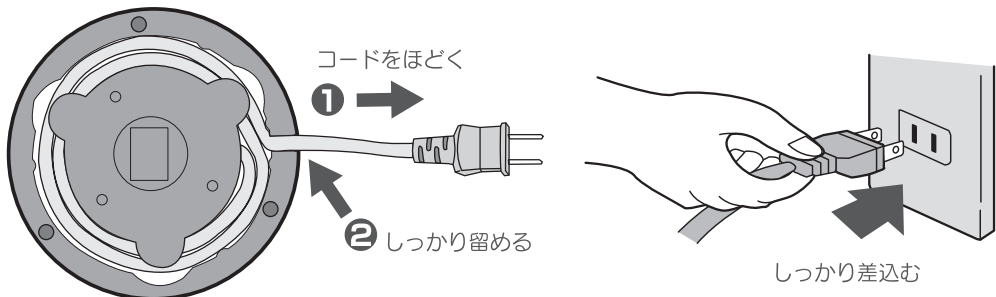
本機、電気ケトルは「必要な時に、必要な量だけ、水を沸かす」という省エネで、効率的に電気を使う製品です。

- ・本製品に保温機能はありません。
- ・水を沸かすための製品です。水以外は沸かささないでください。
- ・お茶などを煮出さないで下さい。
- ・短期間でお湯を沸かすため、短時間/高電力消費で運転します。
- ・この製品は、直火にかけられません。ガス台や電磁調理プレート(IHヒーター)の上には載せないで下さい。
- ・ケトル本体と電源ベース部は分離式です。
- ・お湯を沸かす際は、必ずフタをしっかりと閉めてください。
- ・不安定な場所や熱に弱い場所の上、カーテン等の可燃物の近くで使用しない。
- ・幼児の手の届かない場所で使用・収納して下さい。
- ・ミネラルウォーターやアルカリイオン水などを沸かした場合、水に含まれるミネラル成分や含有物が付着しやすくなります。

## ■ お使いになる前の準備

初めてお使いになる際は、ケトル内部を水などで2~3回すすいでください。

注ぎ口のフィルターがセットされているか確認してください。(※3ページ参照)  
セットされていないと、お湯が沸いても自動で電源が切れない場合があります。



電源ベース底面に巻き付けてある電源コードを出して調節します。  
電源コードの根元をしっかり留めてセットしてください。

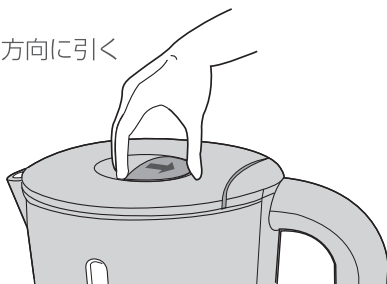
# 使いかた(1)

## お願い

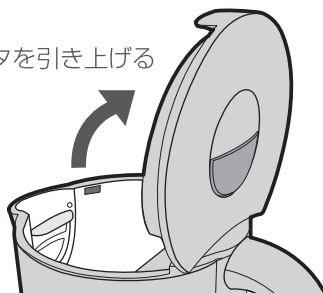
本機をお使いになる前に必ず、水でよくすすいでからご使用ください。  
(初めてお使いになる時は、お湯が匂う事がありますが、ご使用とともになくなります。  
気になる時は、2~3回沸騰させて、お湯を捨ててください。)

### 1 フタを開ける

矢印の方向に引く

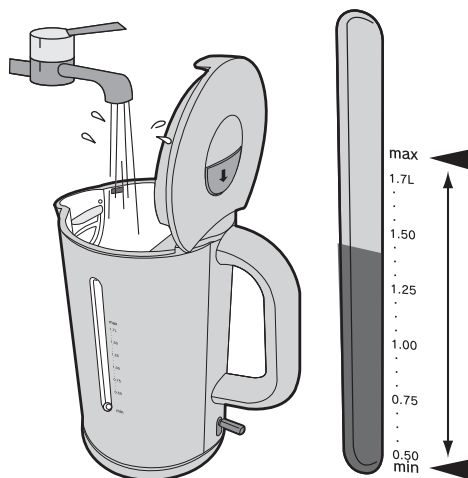


フタを引き上げる



### 2 ケトルに水を入れます (0.5L~1.7L)

ケトル本体を電源ベースからはずして、目盛り内の量で新鮮な水を入れます。



#### 湯沸かし時間の目安 (23℃の水)

0.5L……………約3分  
1.0L……………約6分  
1.7L……………約10分

※ご使用環境により、若干異なります。

※この間の量の  
水を入れます  
(0.5L~1.7L)

#### ご注意

maxより水を多く入れたり、minより水が少ないと沸騰した湯があふれ出たり、空だきして電源が切れ、正常に運転しない、または故障の原因になる場合があります。

### 3 フタをしっかり閉めます

必ずカチッというまでしっかり閉めてください。  
フタをしっかり閉めない、沸騰しても電源が切れません。



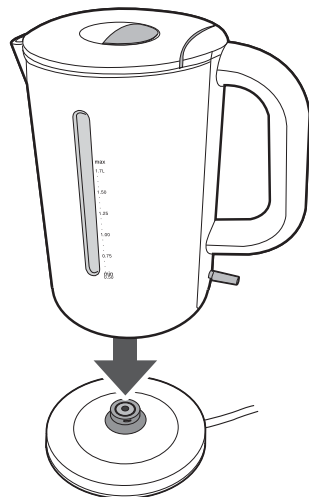
# 使いかた(2)

## 4 電源コードをコンセントに差し込む

電源プラグを持ち、コンセントに確実に差し込んで下さい。

## 5 電源ベースに載せてスイッチを入れます

電源ベース凸部にケトルの凹部を合わせ上から載せてセットして下さい。

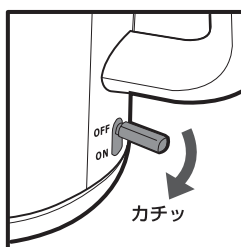


### ▶ 電源ON (入)

電源スイッチを指で下にさげると運転しはじめます。



使用中・使用直後は沸騰する湯気に手をかざさないで下さい。



※水が入っていない時は、スイッチをONにしないでください。故障の原因になります。

### 運転中の注意

- 湯沸かし運転中は、絶対にフタを開けたり、蒸気に手を近づけたりしないで下さい。ヤケドをする恐れがあります。
- 加熱後、沸騰する間際はグツグツと湯が沸いている音がしますが異常ではありません。
- 沸騰後、自動で電源が切れます。(自動OFF) 蒸気に顔をのぞき込んだりしないで下さい。
- 連続して使用する場合は、数分間おいてから電源を入れて下さい。

### ▶ 電源OFF (切)

お湯が沸騰すると電源スイッチが自動的に切れます。

(電源スイッチが上がり、運転ランプが消えます)

途中で切りたい時は、スイッチを上げるかベースから持ち上げます。

#### 湯沸かし時間の目安 (23℃の水)

0.5L……………約3分  
1.0L……………約6分  
1.7L……………約10分

※ご使用環境により、若干異なります。

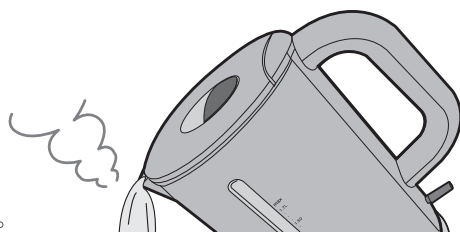
## 6 電源ベースからはずして注ぐ

沸騰状態がおさまり、電源スイッチが自動的にOFFになったか確認して電源ベースからケトルをはずしてお湯を注ぎます。

沸騰直後は、フタを開けて注がないでください。  
使用後は水を残さず、空にして下さい。

(変色・腐食の原因になります)

※使用後は電源プラグをコンセントから抜いて下さい。



# お手入れ

未永くお使い頂くために、必ずお手入れを行って下さい。

お手入れ前には、電源プラグを抜いて、本体が十分冷めてから行って下さい。

- 日常から、こまめにお手入れをして下さい。
- 長く使用していると本体内側に汚れ（水アカや、白い浮遊物、虹色の変色、赤さび斑点）など水に含まれるミネラル成分が付着することがあります。（衛生上は問題ありません）

※特にミネラルウォーターやアルカリイオン水などを使用した際は、発生しやすくなります。

## 本体・外側、電源ベースのお手入れ

柔らかい布などでから拭きして下さい。頑固な汚れは食器用中性洗剤などを薄めてよく絞ってから拭いてください。



シンナー、ベンジン、アルコール、アルカリ洗剤、磨き粉、たわし等は使用厳禁。



## 本体・内側のお手入れ

毎日の軽い汚れは・・・ 水でよくすすいでください。

頑固な汚れの場合は・・・ 洗淨用クエン酸での洗淨をおすすめします。

水をmax(満水)まで入れ、そこに洗淨用クエン酸(約50g)を入れてよくかき混ぜます。フタを閉めて沸騰させ、一時間以上放置しておきます。お湯を捨て、新しい水でよくすすぎます。再び水で湯を沸かして捨てます。

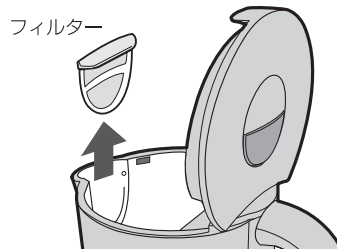
## 注意

本体・電源ベースには電源部があるので丸洗いできません。自動食器洗い乾燥機などは使用しないで下さい。故障の原因になります。

⊘ 禁止 金たわし等のステンレス部を傷つけるものは使用禁止。

## フィルターのお手入れ

注ぎ口からフィルターを引き上げて、取りはずします。よく水洗いした後、乾かして再度セットして下さい。



## ご注意

本体を直接、丸洗いしないでください。電源部に水が入り、故障の原因や感電の恐れがあります。



# 収納・保管

## 長期間使用しないとき

1. 本体のお手入れをする
2. 付属品を確かめて、本体をポリ袋に入れる。
3. お買上げ時の箱等に入れて保管する。

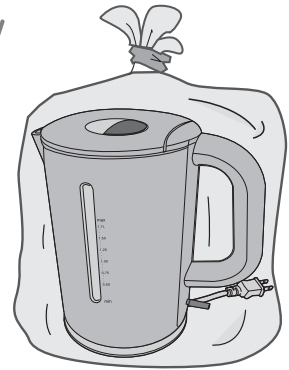
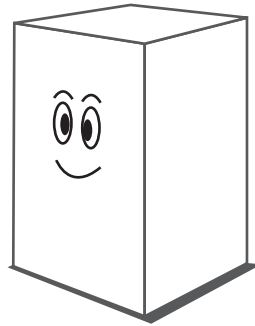
### 本体の保管

お手入れ後、長期間ご使用にならない時は、製品を完全に乾燥させた後、フィルターなどを取り付け、ポリ袋・箱などに入れて、直射日光の当たらない、湿気の少ないところに保管して下さい。

ご使用の際は、電源コードの傷・スイッチの作動の可否を確かめて下さい。

上手に保管して長持ち!

- ・ほこりは大敵!
- ・断線やコード損傷の確認!



### 注意

お手入れや保管を怠ると、ほこり等が付着し感電やショートの原因となることがあります。

### ご注意

- ・保管する際、箱の上に重たい物や荷物を乗せないで下さい。  
(本体が破損したり変形する原因になります。)

# 故障かな？と思ったら

使用方法を間違えたり誤ると、次のような症状が起こり、故障と思われることがあります。お買い上げの販売店または、当社にご相談になる前に、下記の表でチェックしてください。

症 状	原 因	処 置・ 確 認
運転しない	電源プラグがしっかり差し込まれていない	電源プラグを正しく差し込む
湯が沸かない	電源ベースとケトルがしっかり差し込まれていない	通電部(凹凸部)をしっかり差し込む
電源スイッチが切れない	フタが開いてませんか？ フィルターをセットしていますか？	フタを閉め、フィルターを確実に装着して下さい。
ふきこぼれた	水がmax(満水)以上入っていませんか？	1.7L以上の水は入れないで下さい
沸騰する前に電源が切れる	水量は0.5L以上ありますか？ 空だきしていませんか？	空だき防止安全装置が働きました。 定量以上の水を入れて下さい。
お湯を沸かすとプラスチックの臭いがする	プラスチック部分が温められる事によるものです。	プラスチックが溶けているわけでは ありません。異常ではありません。
本体内側が汚れる  白い浮遊物/赤い斑点 虹色の変色など	水に含まれるミネラル成分等が加熱により結晶となって現れたものです。	本来、水に含まれている成分ですので衛生上問題はありません。 7ページをよく読んでお手入れを行って下さい。
特にミネラルウォーターやアルカリイオン水など。 (水道水の成分も一部、長期間使用すると発生します)		

## 製 品 仕 様

本体サイズ	約(幅)225×(奥行)150×(高さ)260mm	電源コード	約1.2m
本体重量	約1.25kg(電源ベースを含む)	材 質	本体: PP樹脂 外装: PMMA(アクリル樹脂)
定格電圧/周波数	AC100V 50-60Hz共用		
消費電力	1200W	湯沸かし時間 (目安)	0.5L……………約3分 1.0L……………約6分
容 量	最大1.7リットル (最小0.5リットル)	※23℃の水	※ご使用環境により、若干異なります。

※仕様は製品改良のため、予告なく変更することがあります。

# アフターサービスについて

## 1.保証書

この取扱説明書には保証書が付いています。

保証書はお買上げの販売店で「販売店名・お買上げ日」等の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間は お買上げ日より1年間です。

## 2.修理を依頼される時

\*保証期間中は

商品に保証書を添えてお買上げ販売店にご持参ください。

保証書の記載内容により無料修理致します。

\*保証期間が過ぎている時は

お買上げの販売店にご相談ください。

※保証書に所定の記入や販売店の印章がなき場合、又は語句を書き替えられた場合は、無料修理を保証することはできませんのでご注意ください。

## 3.補修用性能部品の保有期間

この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打切後5年間です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

## 4.アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、お買上げの販売店が弊社にお問い合わせください。

## 修理・ご相談・お問い合わせ先

### ご連絡していただきたい内容

●品名	●型番	
●お買上げ日	●故障の状況	できるだけ具体的に

※携帯電話・PHSからもご利用できます。

製品のお問い合わせ  
アフターサービス等



0120 - 350352

営業時間：(平日)月曜日～金曜日 (午前10:00～11:30  
午後1:00～5:00)  
※祝祭日を除く

## 廃棄について

廃棄処分をされる場合は、お住まいの各自治体の定めた指示に従い、処分してください。  
地球環境保護のため、不法投棄は絶対にしないで下さい。